



第 502 号

発行：
茅ヶ崎サッカー協会
広報委員会
(Web版 007号)

緊急事態宣言 延長！ 再び、大会中止・活動自粛へ

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、緊急事態宣言の延長がなされ、3月7日まで再び市内小学校のグラウンド開放が休止されました。市内の体育施設等は、開館していますが、各カテゴリーは、前月同様大会の中止、活動の自粛が継続されています。

2020年度一般II部 #まけないCUP パブリカFC 優勝！



12月27日から開催されていた「2020年度一般II部 #まけないCUP」は2月14日に決勝戦と順位決定戦を行ない、決勝戦でパブリカFCが松浪SCGを4-2で下しII部リーグ戦に引き続き優勝し今期2冠を達成した。

決勝戦ではパブリカFCがリズムよく前半2点をリードして折り返すも後半に入ると尾崎健太郎選手の鋭いドリブルからのゴールなどで松浪SCGが反撃し同点に追いつく展開となったが、パブリカFCは五島汰一選手が左からの難しいFKを直接狙いこの試合2点目のゴールをあげ再びリードし、アディショナルタイムには橋本渚選手の追加点で試合を決めた。

コロナ禍と最寒冷期での集中開催にもかかわらず熱くフェアな戦いを繰り広げてくれた各チームと全ての関係者に心より感謝したい。

一般委員長 小幡美樹志

優勝：パブリカFC 【1回戦】 ASC 3-2 ククルカンFC
準優勝：松浪SCG 松浪SCG 5-0 SFC
3位：レルム 【2回戦】 パブリカFC 8-1 ASC
4位：ASC レルム 0-5 松浪SCG
5位：ククルカンFC 【5位決定戦】
6位：SFC SFC 1-6 ククルカンFC
【3位決定戦】
レルム 4-3 ASC
【決勝】
パブリカFC 4-2 松浪SCG

～コーナー フラッグ～ 茅ヶ崎サッカー協会 広報委員会副委員長 石黒良行

少年サッカーのコーチとして、主に3年生の平日練習を週2回、月5～6回見ている。しかし、コロナウイルス第3波の感染拡大による緊急事態宣言発令で、1月・2月の平日練習はすべて中止になった。宣言下でも、土・日は感染対策をし、チーム練習や他チームとの練習試合は行われている。私のチームでは、毎年恒例の卒団生の「おん出し会」は、昨年はコロナウイルスの感染防止から中止となったが、今年は学校以外の会場で簡素化して何とか実施できそうだ。

コロナ禍での、子どもたちにとっての生活はどうか。昨年は3月から4月にかけて休校になった。今年は、マスク着用や手洗い、体温検査は義務付けられているが、授業は、密にならないように気を付けながら行われている。

サッカー少年少女たちにとってはどうなのだろうか。高学年のFAリーグは、フレンドリーとなり、冬の選手権は急きょ中止になった。茅ヶ崎杯・グリーンカップとしての大会は、2年連続中止を余儀なくされた。その他市内の大会も中止に追い込まれている。何ともつらい日々であろう。

サッカー少年少女たちに望むことは、このような状況下でも、何とか工夫してできることに挑んで欲しい！できることならTVで放送される大会（全国高校サッカー大会）やビデオを見たりサッカー関係の本を読んだりして、サッカーとは何なのか学んで欲しい。知識やモチベーションを高めて欲しい。コロナ禍で得られた時間を、有効に使って欲しい。

茅ヶ崎サッカー協会Web広報版

<https://m.facebook.com/茅ヶ崎サッカー協会-816806031781254/>